

第15回日本眼科記者懇談会 令和元年9月19日（木）



眼科医組織が取り組む

ロービジョンケア

アイするスポーツプロジェクト

日本眼科医会 白根 雅子



公益財団法人 日本眼科学会
Japanese Ophthalmological Society



公益社団法人 日本眼科医会
JAPAN OPHTHALMOLOGISTS ASSOCIATION

アイするスポーツ
プロジェクト
について

プロジェクトの活動

視覚障がいのことを
もっと知る

視覚障がい者スポーツを
知ろう！参加しよう！

視覚障がい者
パラリンピック競技は
これだ！

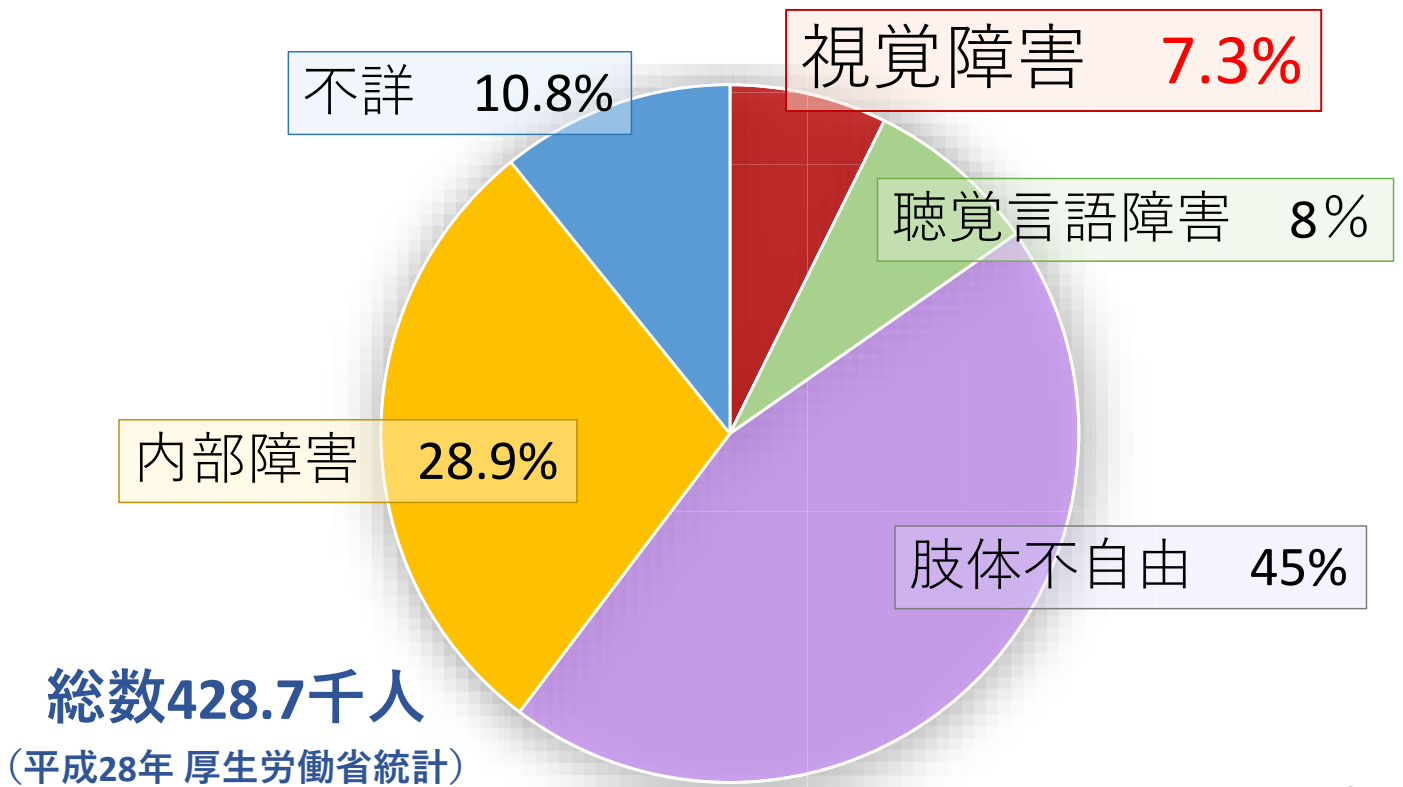


アイするスポーツ プロジェクト

公益財団法人 日本眼科学会 公益社団法人 日本眼科医会

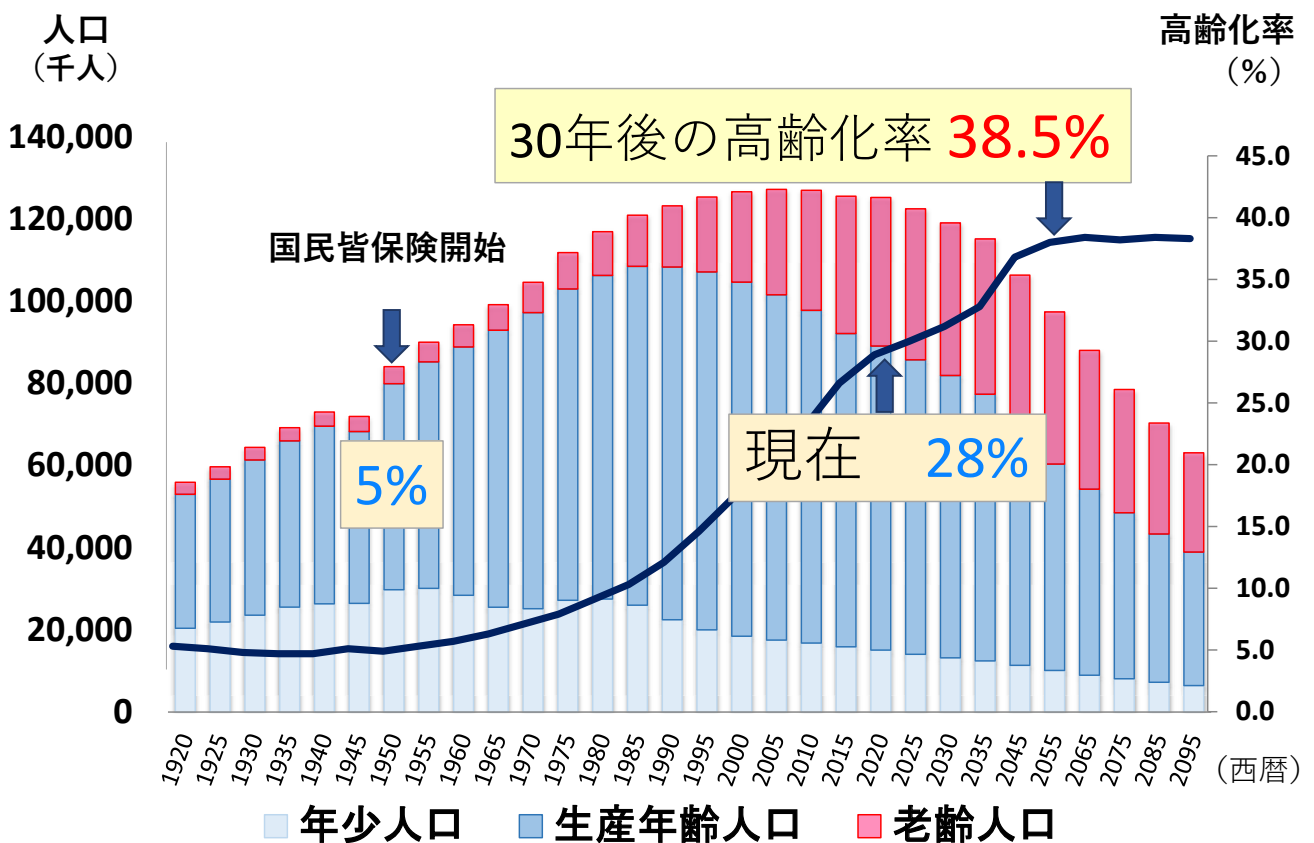


障害別割合（身体障害者手帳保持者）



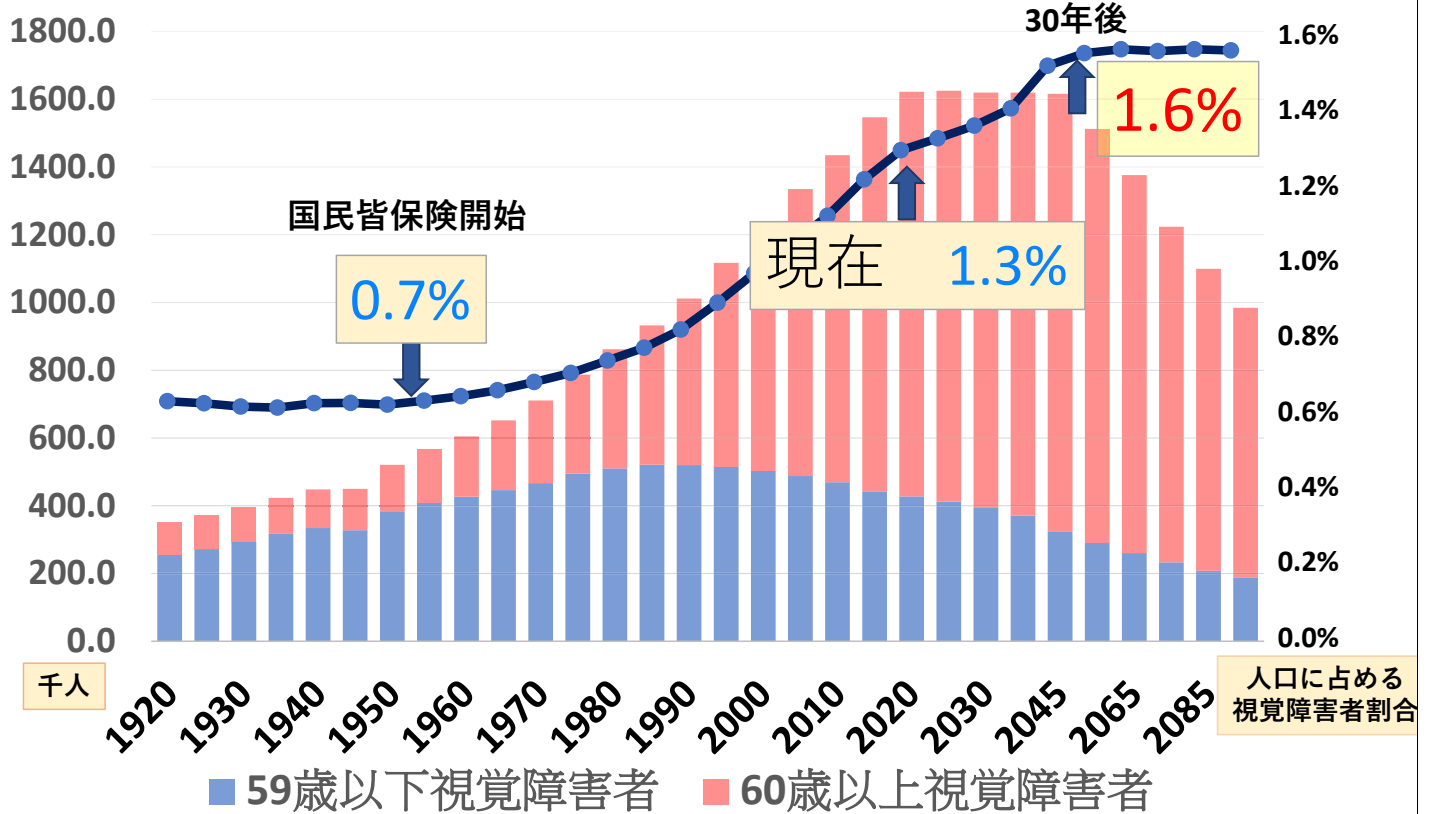
3

高齢化の推移と将来推計



※総務省統計局統計データ;日本の統計2018, 第2章, に基づく

日本における視覚障害者数の推移推計



医療の目標

20世紀 病気を治す

21世紀 自立を支える・QOLの改善

眼科医療における少子高齢化への対応

治療医学

視力を取り戻す・進行を防ぐ

→治療を目指した研究・診療

予防医学

- 1 次予防 罹病を防ぐ（啓発活動）
- 2 次予防 早期発見/進行防止（健診活動）
- 3 次予防 **ロービジョンケア**

医療的ケア

疾患の治療・説明
視覚補助具
視覚リハビリ
診断書

就労支援
福祉情報提供
精神的ケア

連携

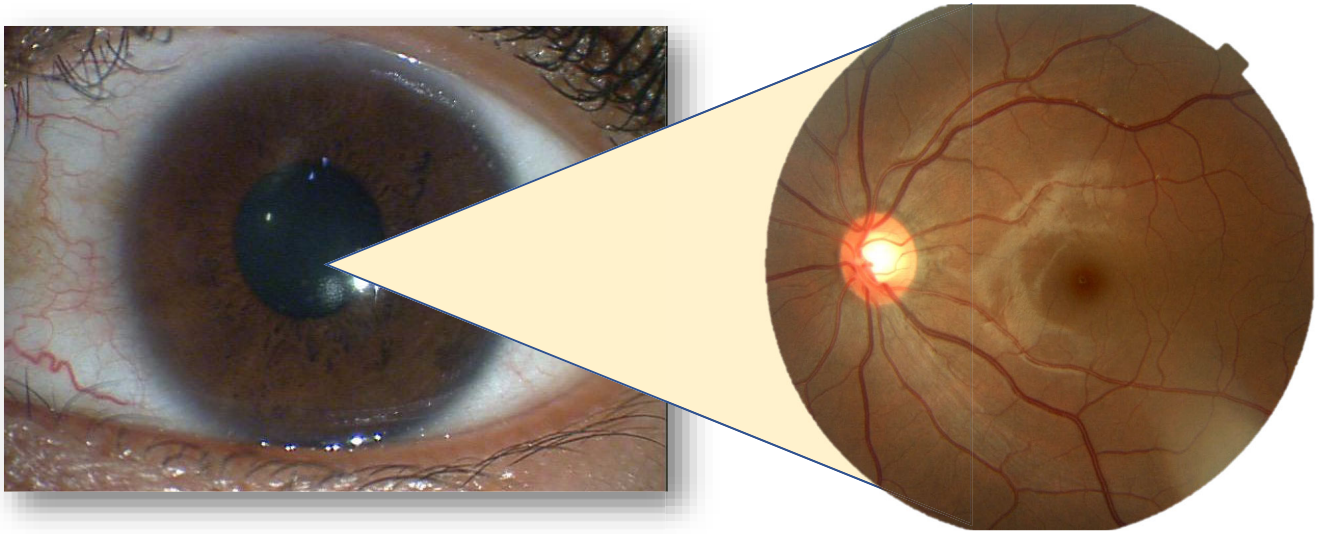
視覚バリアフリー

ロービジョンケア

社会的ケア

生活訓練
歩行訓練
職業訓練
教育・進路指導
災害時の支援
視覚障害者団体

視覚障がいは見えにくい



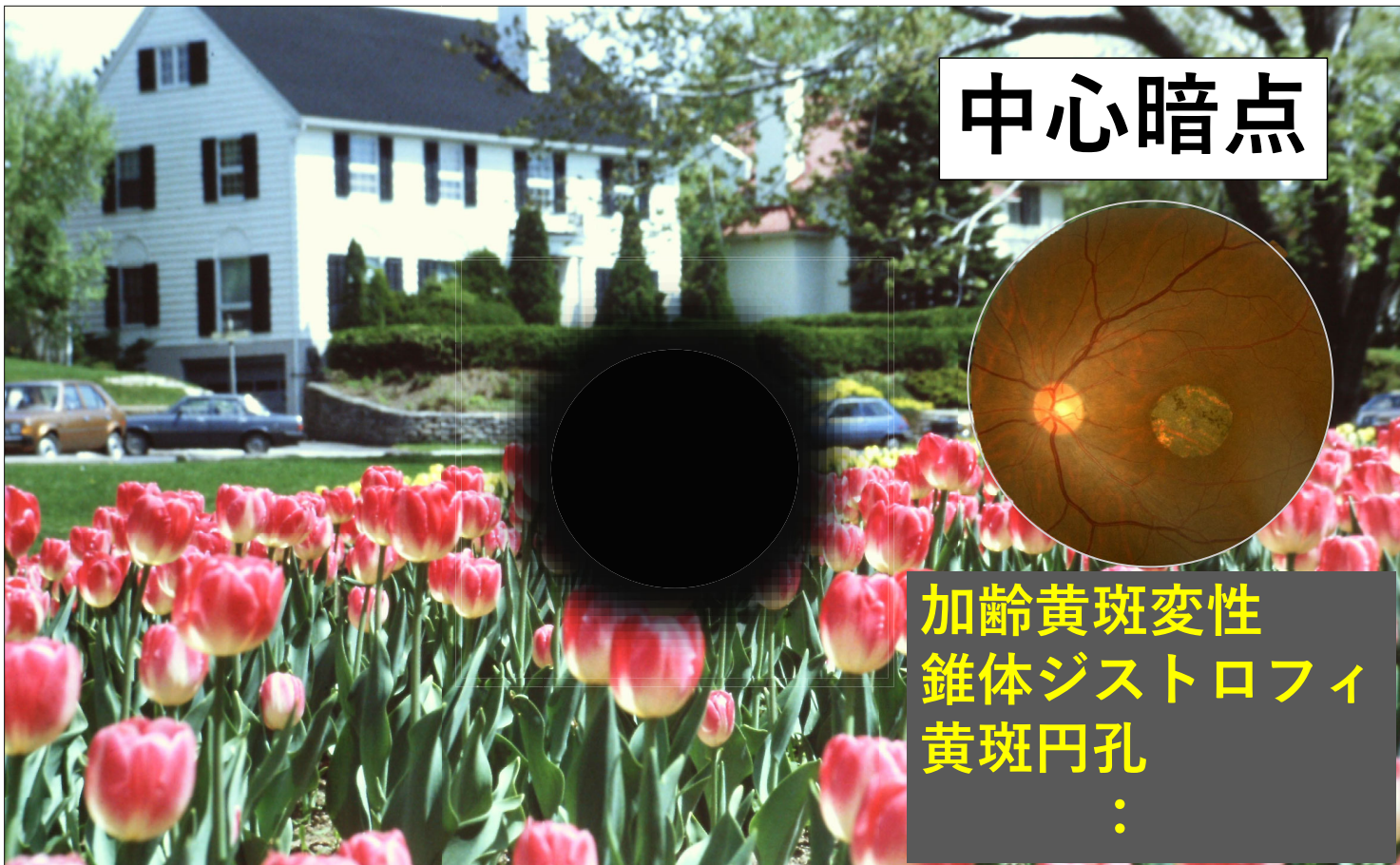
不自由さ、危険の大きさが
外見からはわかりにくい

9





全体がかすむ、暗い



視力が悪い、見たいところが見えにくい

中心暗点

**加齢黄斑変性
錐体ジストロフィ
黄斑円孔**

9回4点広島サヨナラ

鈴木 危機救う同点弾

打撃が何番にならんと、チームの危機を救う。これが主眼だ。3点を通う九回が無死一、二塁、広島の鈴木が3ボールからの4球目を仕留めた。バットを振り投げ、右手でガッツポーズ。打撃は左翼席へと飛び込まれ、土壇場で追いついた。この一発にチームは奮い立ち、最後は三野がプロ初のサヨナラ適時打を放つて逆転劇を完成させた。

柳田きょう復帰も左ひざ付近のけがで離脱していたソフトバンクの柳田が20日、約4カ月ぶりに1軍に合流し、ヤフオクドームで打撃練習を行った。工藤監督は「じつかりフルスイングできている。最終確認は明日」と、21日のオリックス戦での復帰も見込まれる。

主戦が4月上旬に離脱しても、チームは首位を保ってきた。柳田は「みんなを尊敬する。100試合以上やって使われていると思うので、（自分が）なんとか良い結果を出したい」と意気込みを語った。

ロッテの石川が6月2日以来、久々の白星となる4勝目を挙げた。8回で11三

粘れる獅子

この日は鈍目の日でもあった。出陣選手登録が9日に連絡された。海外フリーエージェント。P.A.権を取得した。「1マンが打線を引っ張っている」と言っていた。秋山は「粘れる獅子」と評された。勝つとレシッシュな秋山は「粘れる獅子」と評された。勝つとレシッシュな秋山は「粘れる獅子」と評された。勝つとレシッシュな秋山は「粘れる獅子」と評された。

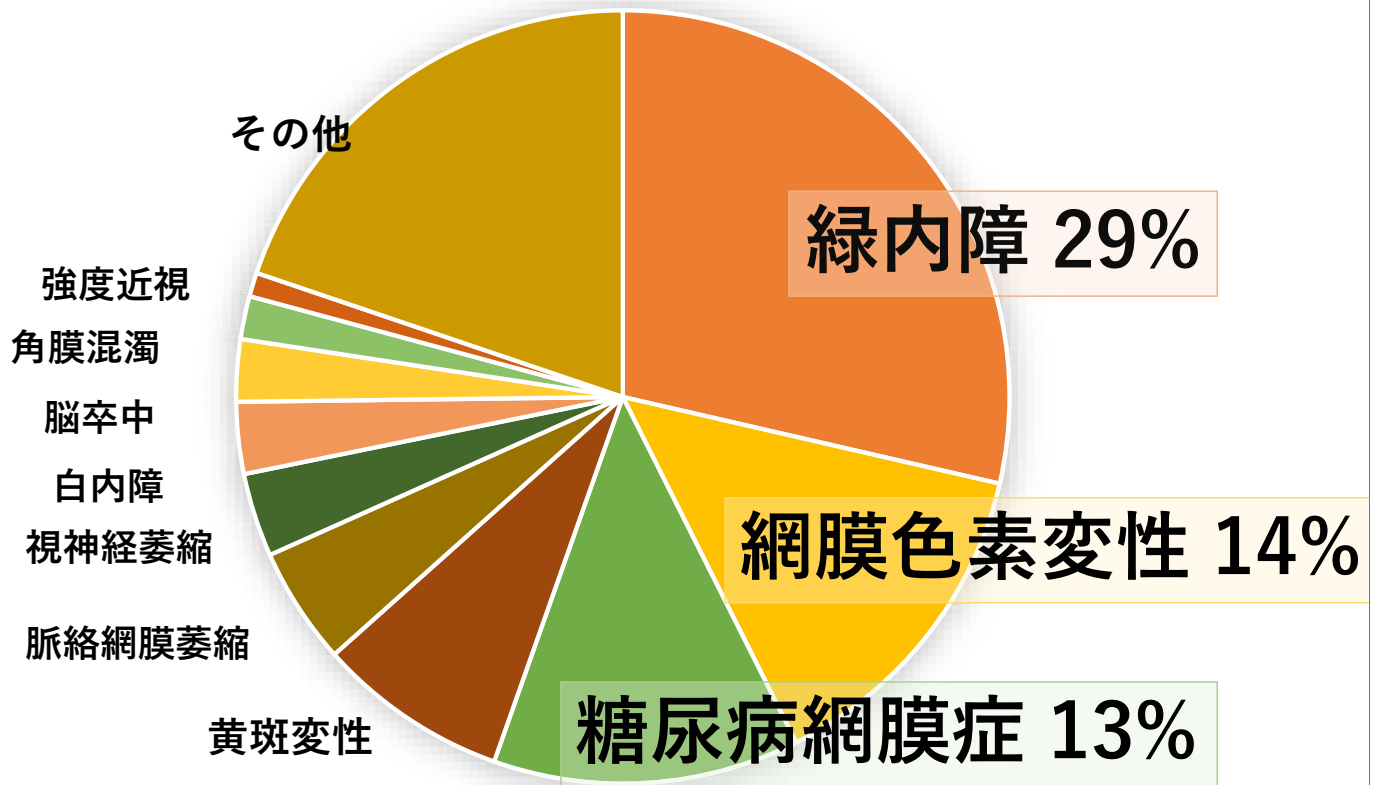
視力が悪い、見たいところが見えにくい

視野狭窄

**緑内障
網膜色素変性
後頭部外傷**

視力は良いが周りが見えない

視覚障がいの原因疾患



Morizane Y, et al. JJO 2019に基づく



目指そう

視覚バリアフリー

1. 情報のバリアフリー

読み書きバリアフリー
情報ネットワークの整備

2. 社会のバリアフリー

安全な移動 社会参加
やり甲斐ある仕事、人生

1. 情報のバリアフリー

読み書きバリアフリー
情報ネットワークの整備



- ◆ 「読書バリアフリー法」
- ◆ 視覚を補う最新機器の導入と開発

視覚を補う補装具・日常生活用具（従来）

拡大鏡（ルーペ）



拡大読書器



焦点調整式弱視眼鏡
（単眼鏡）



遮光眼鏡



拡大鏡（ルーペ）の使い方練習



タブレットの活用



視覚支援機器は進化している

New! 夜盲（網膜色素変性症）用メガネ



夜の横断歩道や障害物などが
明るく視認できます

視覚支援機器は進化している

New! OTON GLASS（オトングラス） アナログ文書を読む、翻訳する機器



カメラが文字を撮影し、
音声として読み上げてくれる

視覚支援機器は進化している

New! AI 視覚支援デバイス（オーカムマイアイ2）



見たいものを指さすだけで

- 文字を読み上げる
- 人の顔や物、紙幣、色を音声で知らせる

2. 社会のバリアフリー

安全な移動 社会参加
やり甲斐ある仕事、人生

視覚障がい者と健常者の共生社会構築

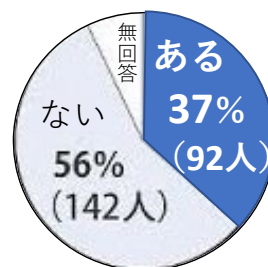
社会啓発・教育

視覚障がい者は危険と隣り合わせ

鉄道駅のホーム転落事故

Q ホームに転落したことがありますか？

視覚障がい者 **80件**
 総件数 **3,673件**



「視覚障がい者アンケート
 日本盲人会連合調べ」

全体の **2.2%** が視覚障がい者（平成26年度 国土交通省報告書）

交通事故 ルールを守って歩行中に事故に遭遇

事例：2018年12月7日

「視覚障がい者はねられ死亡 東京の横断歩道で」

⇒ 視覚障がい者に信号を音で知らせる装置は夜間・早朝は鳴らな

ぞの他公共施設における転落、転倒事故も多いとされる

転落をなくす手段

1. ホームドア設置
2. 一般人の声かけ
3. 鉄道会社の声かけ
4. 誘導ブロックの設置

引用：ホーム転落をなくす会 資料

2018年 バリアフリー整備ガイドライン 改正

旅客施設編 ・ 車両等編

事故を避けるにはハード面の整備とともに
社会に視覚障がい者が存在することを想像し
障害の特性を理解して
手を差し伸べることが重要

27

視覚障がい者の命を守る！

あなたのひと声が

目の見えない人の命を救います。

もうどうけん ひと
**盲導犬の人、
とまって！
あぶない！**

きけん かん
**危険を感じたら、
迷わず呼びかけを！**



じこ ちよくげん せんきやうじ
事故になる直前の緊急時のみ、
腕をつかんでもかまいません。



いのち きけん とまがい
命の危険がある時以外は、
なにかおてつだい
しましょうか？

こえ をかけて くだ
と声をかけて下さいね。
(いきなり腕や杖をつかま
ないようお願いします)

視覚障がい者との接し方

3つのNG

1. **×** 大丈夫ですか？
○ 何かお手伝いしましょうか？
2. **×** あっちです、こっちです
○ 正面、右、左、●時の方向
3. **×** 無言で立ち去る
○ では、失礼します
(何かにつかまってもらう)



29

止まって！ 危ない！



白杖を持っている方、
ホームの端です！
止まって！

危ない！



視覚障がい者支援の視点

視点1 充実した人生を送る権利

仕事・学問・研究・趣味・スポーツへの
チャレンジと継続。

視点2 社会的要請・自立

巨大少子高齢化社会では視覚障がい者が増える。
労働年齢人口減少により、介護者が減少する。

31

眼科医から視覚障がい者へ

視覚障がい者は通院しながら視力を失う
眼科医は見えにくさを最も理解している

眼科医から視覚障がい者へ

医学の力が及ばず視覚障害を背負った方に
希望と甲斐ある人生を歩んでいただきたい

という願いを込めて…

TOKYO 2020 応援プログラム

視覚障がい者と健常者の
共生社会構築

日本眼科学会
日本眼科医会

TOKYO 2020
応援プログラム

アイするスポーツ
プロジェクト始動

視覚障がい者スポーツに注目してください

視覚に障がいがあっても、体を動かし、汗をかき、心を通わせ、
<生きる>ことを満喫してほしい。
仲間をつくり、共に運動し、健常者の方たちとも交流してほしい。
スポーツをする——そこから明日は、未来は、はじまっています。

東京2020パラリンピックは、もうそこまで来ています。

視覚障がいを持つ方と健常者の方が共に活躍し、共に生きる社会に。
視覚を守る眼科医も大きく動き出します。

本プロジェクトはTOKYO2020応援プログラムとして
視覚障がい者のバラスポーツへの理解を深め、QOL向上を支援してまいります。

プロジェクトの活動はWebで情報発信していきます

SDG 3 3.6 10

公益財団法人 日本眼科学会 公益社団法人 日本眼科医会

アイするスポーツ
プロジェクト
について

プロジェクトの活動

視覚障がいのことを
もっと知る

視覚障がい者スポーツを
知ろう! 参加しよう!

視覚障がい者
パラリンピック競技は
これだ!



アイするスポーツ プロジェクト

公益財団法人 日本眼科学会 公益社団法人 日本眼科医会

